

議 事 概 要

(下関市中心市街地活性化協議会 総会)

日 時 平成24年6月7日(木) 14:30～16:40

場 所 下関商工会館3階第2研修室

出席者 18名

オブザーバー 6名

事務局 12名

1. 議件

(1) 平成23年度事業報告並びに決算について

平成23年度事業報告並びに決算について原案どおり承認された。

(2) 平成24年度事業報告並びに予算について

平成24年度事業報告並びに予算について原案どおり承認された。

(3) 基本計画の変更について

下関市商工振興課より、基本計画の変更について説明があり、併せて、あるかぼーとの開発について報告があった。

引き続き、下関市市街地開発課より、下関駅にぎわいプロジェクトについて、VR(バーチャルリアリティ)を用いて説明があった。

冷泉委員より、中2Fの駅から集客施設へ向かうイメージ(VR)があれば説明してほしいとの要望があり、下関市市街地開発課より、人工地盤から開発ビルと大丸との間を通り抜けるイメージを説明した。

冷泉委員より、「国の支援がないその他の事業⑥民間公共駐車場設置推進事業」について、平成23年3月から平成28年3月に変更となっており、基本計画は25年度までであるが、中心市街地の補助金に関係していないので引き続き行うとの理解でよいのかとの質問があり、下関市市街地開発課より、そのとおりであり、市から奨励金を出して駐車場整備を行っており、条例設置の関係で平成28年3月までの記載になるとの説明があった。

和田委員より、東口のバスターミナル、人工地盤の下には観光バスやマイクロバスが今後進入できるのか。また、西口に発着できずにシネコンの下に観光バスを集約するようだが、今後変わる予定があるのかとの質問があり、下関市市街地開発課より、東口はJRとの協定広場であり、共同管理である。

現時点ではJRから変更するという話は聞いていない。西口については大型バスを転回する広さがないためバスの侵入ができないとの説明があった。

西阪委員より、シネコンは、駅ビルとシーモール間の細い通路を通るようだが、駅ビルはすべて壁である。JRに改善要望はできるのかとの質問があり、下関市市街地開発課より、ショーウインドウや入り口を開けて頂きたいとの話をJRにしているが、外向きの商売をしておらず、内側に向かって商品棚が並ぶため対応できないと回答を得ている。壁面については、賑わい創出の工夫をしたいとの要望をしており、ポスター等設置の了承を得ているとの説明があった。

西阪委員より、同通路については、周りから視界が悪く防犯の面で問題があるので引き続きJRと協議して欲しいとの要望があり、下関市市街地開発課より、照明、防犯カメラ等の設置を検討しているとの説明があった。

西阪委員より、タウンマネージャー設置事業を詳しく説明して欲しいとの要望があり、下関市商工振興課および事務局より説明があった。

議長が、議場に基本計画の変更についての意見の有無を諮ったところ、「意見なし」とすることで承認を得た。

(4) タウンマネージャーの候補者について

タウンマネージャーの候補者については、原案どおり(有)ハートビートプラン泉英明氏が承認された。

(5) 新規会員の加入について

新規会員の加入について、原案どおり下関飲食組合の加入が承認された。

2. 報告事項等

(1) 駅周辺部会の進捗について

(有)ハートビートプラン泉氏より、駅周辺部会の進捗について説明があった。

米田委員より、豊前田地区の賑わい創出についての協力要請並びに駅周辺部会にて議論したい旨の発言があり、(有)ハートビートプラン泉氏より、駅周辺部会における賑わい創出の今後の流れについて説明があった。

(2) 事務局体制の強化について

事務局より、事務局体制の強化と6月1日に開催した幹事会の概要について説明があった。また、協議会の情報発信について、幹事会にて議論し、今後、ホームページを立ち上げ情報発信をしていきたい。議事概要の公開など

情報発信については、幹事会に任せてもらいたい旨の説明があった。

事務局より、OIRAN会（旧名称：豊前田・細江まちおこし会議）の名称変更について説明があった。

(3) 会員の退会について

会員の退会について報告があった。

(4) 独立行政法人 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

中小企業基盤整備機構中国本部の山田部長より、同機構の活動について説明があった。

3. 卓話

「中心市街地活性化について」

中小企業基盤整備機構中国本部の山崎中心市街地サポートマネージャーより、中心市街地活性化基本計画認定状況について説明があった。

以 上